

## 町章



大台山系の山懐に抱かれる姿を、大台町の頭文字「O」と「台」に重ね合わせてグリーンで、中央から流れるブルーで清流宮川をイメージし、自然豊かなまちを表現。白のラインで人や情報を表し、大台町の将来像である「自然と人びとが幸せに暮らすまち」を象徴するデザインとなっています。

## 町の花・木・鳥



町の花：ホンシャクナゲ

常緑・低木で、春から初夏にかけて紅紫色や白色の花を咲かせるホンシャクナゲは、色や形に気品があり深山に鮮やかさをもたらす魅力的な花です。最近では各家庭や道路周辺、公園などで植栽され、大台町を彩っています。また、旧宮川村地域で育てられた苗木が旧大台町地域で植栽されるなど、ホンシャクナゲを育てる活動の輪が広がってきていることから、大台町の花となりました。



町の木：アラカシ

アラカシは、樹勢が盛んで風雨寒暑に耐え、樹勢直立、高木で、質実剛健な風格があり、年とともにその価値を高める木です。また、アラカシのドングリは広く里山に見られ、子ども・大人を問わず町内でも広く親しまれています。アラカシはブナ科の常緑広葉樹であり、清流宮川の水を育み里山に暮らす人々を温かく見守る象徴と言えることから、大台町の木となりました。



町の鳥：ヤマガラ

好奇心旺盛といわれるヤマガラは、おみくじを引くなど芸を覚える賢い鳥として、また容姿も美しく人馴れしやすいため、古くから住民に愛されています。山地から平地の森林に生息し、鳴き声が美しく家々の庭木にもよく飛来して人々を癒す様は、まさに自然と人びとが幸せに暮らすまち大台町にふさわしいことから大台町の鳥となりました。

## 大台町・宮川村の合併協議の経緯

平成16年	11月 1日 大台町・宮川村合併協議会を設置 (平成16年11月22日～平成17年11月22日 全13回開催) 12月 5日～1月7日 新町の名称を公募
平成17年	2月15日 1月に開催された第3回新町名称候補選定小委員会で有効件数749件の中から5点(大台町、大台宮川町、清流町、美川町、宮川町)を選定し、第7回合併協議会で「大台町」に決定。 2月25日～28日 両町村合計7地区で合併説明会を開催 3月15日 大台町・宮川村合併協定調印式を開催 3月23日 大台町・宮川村議会で合併関連議案が可決 6月 6日～7月8日 新町の町章を公募 6月27日 三重県議会において合併関連議案が可決され三重県知事が決定 8月30日 第10回合併協議会にて町章決定 12月18日 大台町閉町式典 12月23日 宮川村閉村記念式典
平成18年	1月10日 新「大台町」誕生。開庁式を挙行。